

平成29年度 自己点検評価書

エビデンス集（データ編）

平成29(2017)年

南九州大学

目 次

【表F-1】	大学名・所在地等	1
【表F-2】	設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等	2
【表F-3】	学部構成（大学・大学院）	3
【表F-4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数	4
【表F-5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	5
【表F-6】	全学の教員組織（学部等）	6
【表F-6】	全学の教員組織（大学院等）	7
【表F-7】	附属校及び併設校、附属機関の概要	8
【表F-8】	外部評価の実施概要	9
【表2-1】	学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）	10
【表2-2】	学部、学科別の在籍者数（過去5年間）	18
【表2-3】	大学院研究科の入学者数の内訳（過去3年間）	20
【表2-4】	学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）	21
【表2-5】	授業科目の概要	22
【表2-6】	成績評価基準	38
【表2-7】	修得単位状況（前年度実績）	39
【表2-8】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	41
【表2-9】	就職相談室等の利用状況	42
【表2-10】	就職の状況（過去3年間）	43
【表2-11】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	44
【表2-12】	学生相談室、医務室等の利用状況	45
【表2-13】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	46
【表2-14】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	47
【表2-15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成	48
【表2-16】	学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）	50
【表2-17】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	51
【表2-18】	校地、校舎等の面積	53

【表2-19】	教員研究室の概要	54
【表2-20】	講義室、演習室、学生自習室等の概要	55
【表2-21】	附属施設の概要（図書館除く）	56
【表2-22】	その他の施設の概要	57
【表2-23】	図書、資料の所蔵数	58
【表2-24】	学生閲覧室等	59
【表2-25】	情報センター等の状況	60
【表2-26】	学生寮等の状況	61
【表3-1】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	62
【表3-2】	大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況	63
【表3-3】	教育研究活動等の情報の公表状況	70
【表3-4】	財務情報の公表（前年度実績）	71
【表3-5】	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	72
【表3-6】	消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）	73
【表3-7】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	74
【表3-8】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	75

表F-1

大学名・所在地等

大学名	南九州大学	設置形態	<input checked="" type="radio"/> 私立・ <input type="radio"/> 国立・ <input type="radio"/> 公立・ <input type="radio"/> 株式会社立
キャンパス の所在地	〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2		
	〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764番地1		
	〒		
	〒		

理事長名	長谷川 二郎		学長名	寺原 典彦
学部長名	環境園芸学部長	川信 修治		
	健康栄養学部長	六車 三治男		
	人間発達学部長	澁澤 透		
研究科長名	園芸学・食品科学 研究科長	陳 蘭庄		
大学 事務局長名	和田 卓嗣			

- ① 設置形態は該当箇所に○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表F-2

設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備 考
環境園芸学部・環境園芸学科	平成20年5月30日	平成21年4月1日	宮崎県都城市立野町3764番地1	設置届出 園芸学部園芸学科(昭和42年4月～平成21年3月) 園芸学部造園学科(昭和42年4月～平成14年3月) 園芸学部農業経済学科(昭和51年4月～平成14年3月) 環境造園学部造園学科(平成14年4月～平成21年3月) 環境造園学部地域環境学科(平成14年4月～平成21年3月)
健康栄養学部・管理栄養学科	平成14年12月19日	平成15年4月1日	宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2	
健康栄養学部・食品開発科学科	平成14年12月19日	平成15年4月1日	宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2	園芸学部食品工学科(昭和61年4月～平成15年3月) 健康栄養学部食品健康学科(平成15年4月～平成23年3月)
人間発達学部・子ども教育学科	平成21年10月30日	平成22年4月1日	宮崎県都城市立野町3764番地1	
教養・教職センター				
園芸学・食品科学研究科・園芸学専攻(修士課程)	平成10年12月22日	平成11年4月1日	宮崎県都城市立野町3764番地1	
園芸学・食品科学研究科・食品科学専攻(修士課程)	平成10年12月22日	平成11年4月1日	宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2	

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
- ② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならって記載すること。
その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変遷がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- ⑦ 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程(修士・博士)がある場合は、下表に記載すること。

開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	開設予定年月日	所 在 地	備 考

表F-3

学部構成 (大学・大学院)

【学部】

環境園芸学部	健康栄養学部	人間発達学部
環境園芸学科	管理栄養学科 食品開発科学科	子ども教育学科

【大学院】

園芸学・食品科学研究科		
園芸学専攻 (修士課程) 食品科学専攻 (修士課程)		

表F-4

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

学 部	学 科	入 学 員 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (a)	在籍学生 総数 (b)	編入学 生数 (内数)	b/a	在 籍 学 生 数								男女比率 男：女	備 考
								1年次		2年次		3年次		4年次			
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)		
環境園芸 学部	環境園芸 学科	130	—	520	469	3	0.90	112	0	126	0	114	0	117	3	8:2	
環境園芸学部計		130	—	520	469	3	0.90	112	0	126	0	114	0	117	3	8:2	
健康栄養 学部	管理栄養 学科	60	—	240	252	2	1.05	66	0	58	0	69	0	59	0	1:9	
	食品開発 科学科	40	—	160	133	0	0.83	44	0	32	0	38	0	19	1	6:4	
健康栄養学部計		100	—	400	385	2	0.96	110	0	90	0	107	0	78	1	3:7	
人間発達 学部	子ども教 育学科	80	—	320	274	1	0.86	57	0	70	0	61	0	86	3	3:7	
人間発達学部計		80	—	320	274	1	0.86	57	0	70	0	61	0	86	3	3:7	
合 計		310	—	1,240	1,128	6	0.91	279	0	286	0	282	0	281	7	5:5	

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間（医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間）の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間又は6年間＋編入学定員）を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、b/aの欄に両方の計算結果を記入すること。また、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。
- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑫ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表F-5

大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数								c/a	d/b	男女比率 男：女	備考
		修士課程	博士課程	修士課程 (a)	博士課程 (b)	修士課程				博士課程							
						一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人	留学生	計(d)				
園芸学・食品科学 研究科	園芸学専攻	4	/	8	/	5	0	0	5	/	/	/	/	0.63	/	10:0	
	食品科学専攻	2	/	4	/	1	0	0	1	/	/	/	/	0.25	/	10:0	
合計		6	/	12	/	6	0	0	6	/	/	/	/	0.5	/	10:0	

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制（医・歯学部、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に（専門職）と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。

表F-6

全学の教員組織（学部等）

学部・学科、その他の組織		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	設置基準上 必要専任 教授数	専任教員 1人当た りの在籍 学生数	兼担 教員数 (b)	兼 任 (非常勤) 教員数 (c)	非常勤 依存率(%) $\frac{c}{a+c} * 100$	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)								TA	RA	その他	合計	
環境園芸学部	環境園芸学科	12	5	2	0	19	0	15	8	24.7	0	25	56.8	5	0	0	6	
環境園芸学部計		12	5	2	0	19	0	15	8	24.7	0	25	56.8	5	0	0	6	
健康栄養学部	管理栄養学科	5	3	4	0	12	6	6	3	21	1	14	53.9	0	0	0	0	
	食品開発科学科	5	2	0	0	7	1	6	3	19	2	15	68.1	1	0	0	2	
健康栄養学部計		10	5	4	0	19	7	12	6	20.3	3	29	60.4	1	0	0	2	
人間発達学部	子ども教育学科	6	5	5	0	16	0	10	5	17.1	6	28	63.6	0	0	0	0	
人間発達学部計		5	5	6	0	16	0	10	5	17.1	6	28	63.6	0	0	0	0	
(その他の組織)	教養・教職センター	5	2	1	0	8	0	/	/	/	8	36	81.8	0	0	0	0	
大学全体の収容定員に応じ 定める専任教員数		/	/	/	/	/	/	16	8	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計		33	17	12	0	62	7	53	27	18.2	17	118	65.6	6	0	0	8	

* 次ページあり

表F-6

全学の教員組織（大学院等）

研究科・専攻、研究所等		専任教員数					助手	設置基準上必要研究指導教員数	設置基準上必要研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数	研究指導補助教員数	兼任教員数（b）	兼任（非常勤）教員数（c）	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)									TA	RA	その他	合計	
園芸学・食品科学研究科	園芸学専攻	0	0	0	0	0	0	4	6	12	12	0	12	0	5	0	0	0	
	食品科学専攻	0	0	0	0	0	0	4	6	6	6	0	6	0	1	0	0	0	
園芸学・食品科学研究科計		0	0	0	0	0	0	8	12	19	19	0	19	0	6	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0	0	8	12	19	19	0	19	0	6	0	0	0	

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。また、学部、大学院研究科に授業を担当しない専任教員がいる場合、その人数を専任教員数に含めて記載し、備考欄にその内訳を記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間または6年間＋編入学定員）に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の組織で専任扱いになっている場合は、専任教員として両方ともカウントし、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑨ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼任教員が複数の学部を担当する場合は、本務以外の学部の兼任教員欄にそれぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑪ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼任とみなす。
- ⑫ 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ⑬ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- ⑭ TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑮ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づく大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数」（平成11年9月14日文部省告示第175号）に基づき記載すること。
- ⑯ 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

表F-7

附属校及び併設校、附属機関の概要

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
南九州短期大学	昭和40年4月1日	〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2	土田 博
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	
		〒	

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。
- ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F-8

外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
日本高等教育評価機構	平成20年3月	機関別	
日本高等教育評価機構	平成27年3月	機関別	

- ① 認証評価に関わらず、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティー等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
環境園芸学部	一般入試	募集定員	50	50	50	50	50
		志願者	22	27	29	26	22
		合格者	21	26	27	25	20
		入学者	14	9	12	11	10
	センター入試	募集定員	15	15	15	15	15
		志願者	41	41	38	45	34
		合格者	40	40	38	42	34
		入学者	11	12	11	11	8
	AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	11	8	9	11	13
		合格者	11	8	9	11	13
		入学者	11	7	7	10	13
	附属校推薦	募集定員					
		志願者					
		合格者					
		入学者					
	指定校推薦	募集定員	65	65	65	65	65
		志願者	87	64	75	79	87
		合格者	87	64	75	79	86
		入学者	86	64	75	78	83
	公募推薦入試	募集定員	65	65	65	65	65
		志願者	7	44	9	13	17
		合格者	7	43	9	13	17
		入学者	5	38	8	12	13
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	0	0	1	1	1
		合格者	0	0	1	1	1
		入学者	0	0	1	0	0
学科合計	募集定員	130	130	130	130	130	
	志願者	168	184	161	175	174	
	合格者	166	181	159	171	171	
	入学者	127	130	114	122	127	

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

		入試の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
健康栄養学部	管理栄養学科	一般入試	募集定員	18	18	18	18	18
			志願者	33	32	20	38	32
			合格者	32	31	19	32	29
			入学者	21	17	10	23	19
		センター入試	募集定員	12	12	12	12	12
			志願者	35	41	34	32	26
			合格者	33	40	33	25	24
			入学者	6	17	16	6	6
		AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	6	9	7	4	8
			合格者	1	7	2	2	2
			入学者	1	7	2	2	2
		附属校推薦	募集定員					
			志願者					
			合格者					
			入学者					
		指定校推薦	募集定員	30	30	30	30	30
			志願者	8	8	12	8	8
			合格者	8	8	12	8	8
			入学者	8	8	12	8	8
		公募推薦入試	募集定員	30	30	30	30	30
			志願者	31	35	41	38	30
			合格者	22	27	23	30	23
			入学者	21	27	23	30	23
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	1	0	1	1	2
			合格者	1	0	1	1	1
			入学者	1	0	1	1	0
		学科合計	募集定員	60	60	60	60	60
			志願者	114	125	115	121	106
			合格者	97	113	90	98	87
			入学者	58	76	64	70	58

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

		入試の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
健康栄養学部	食品開発科学科	一般入試	募集定員	13	13	13	13	13
			志願者	6	13	9	12	14
			合格者	6	13	8	11	14
			入学者	3	8	4	6	7
		センター入試	募集定員	7	7	7	7	7
			志願者	21	30	21	15	17
			合格者	21	30	21	15	17
			入学者	7	7	2	3	2
		AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	1	4	3	3	1
			合格者	1	4	3	3	1
			入学者	1	4	3	3	1
		附属校推薦	募集定員					
			志願者					
			合格者					
			入学者					
		指定校推薦	募集定員	20	20	20	20	20
			志願者	19	18	11	25	16
			合格者	19	18	11	25	16
			入学者	18	18	9	24	16
		公募推薦入試	募集定員	20	20	20	20	20
			志願者	1	5	1	4	6
			合格者	1	4	1	4	6
			入学者	1	3	1	3	4
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	0	0	0	1	2
			合格者	0	0	0	1	2
			入学者	0	0	0	1	2
学科合計	募集定員	40	40	40	40	40		
	志願者	48	70	45	60	56		
	合格者	48	69	44	59	56		
	入学者	30	40	19	40	32		

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学科】

		入試の種類	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
人間発達学部	子ども教育学科	一般入試	募集定員	19	19	19	19	19
			志願者	25	18	33	31	33
			合格者	23	17	31	29	33
			入学者	10	11	20	13	14
		センター入試	募集定員	21	21	21	21	21
			志願者	59	47	47	46	54
			合格者	59	47	44	46	54
			入学者	27	14	11	14	15
		AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
			志願者	13	11	14	5	8
			合格者	12	8	14	5	8
			入学者	12	8	13	5	7
		附属校推薦	募集定員					
			志願者					
			合格者					
			入学者					
		指定校推薦	募集定員	40	40	40	40	40
			志願者	25	32	36	23	34
			合格者	25	32	36	23	33
			入学者	24	31	36	23	32
		公募推薦入試	募集定員	40	40	40	40	40
			志願者	2	10	12	8	5
			合格者	2	10	12	8	5
			入学者	2	9	10	8	5
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0		
	志願者	1	0	1	0	0		
	合格者	1	0	1	0	0		
	入学者	1	0	1	0	0		
学科合計	募集定員	80	80	80	80	80		
	志願者	125	118	143	113	134		
	合格者	122	114	138	111	133		
	入学者	76	73	91	63	73		

【学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
環境園芸学部合計	一般入試	募集定員	50	50	50	50	50
		志願者	22	27	29	26	22
		合格者	21	26	27	25	20
		入学者	14	9	12	11	10
	センター入試	募集定員	15	15	15	15	15
		志願者	41	41	38	45	34
		合格者	40	40	38	42	34
		入学者	11	12	11	11	8
	AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	11	8	9	11	13
		合格者	11	8	9	11	13
		入学者	11	7	7	10	13
	附属校推薦	募集定員					
		志願者					
		合格者					
		入学者					
	指定校推薦	募集定員	65	65	65	65	65
		志願者	87	64	75	79	87
		合格者	87	64	75	79	86
		入学者	86	64	75	78	83
	公募推薦入試	募集定員	65	65	65	65	65
		志願者	7	44	9	13	17
		合格者	7	43	9	13	17
		入学者	5	38	8	12	13
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	0	0	1	1	1
		合格者	0	0	1	1	1
		入学者	0	0	1	0	0
環境園芸学部合計	募集定員	130	130	130	130	130	
	志願者	168	184	161	175	174	
	合格者	166	181	159	171	171	
	入学者	127	130	114	122	127	

【学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
健康栄養学部合計	一般入試	募集定員	31	31	31	31	31
		志願者	39	45	29	50	46
		合格者	38	44	27	43	43
		入学者	24	25	14	29	26
	センター入試	募集定員	19	19	19	19	19
		志願者	56	71	55	47	43
		合格者	54	70	54	40	41
		入学者	13	24	18	9	8
	AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	7	13	10	7	9
		合格者	2	11	5	5	3
		入学者	2	11	5	5	3
	附属校推薦	募集定員					
		志願者					
		合格者					
		入学者					
	指定校推薦	募集定員	50	50	50	50	50
		志願者	27	26	23	33	24
		合格者	27	26	23	33	24
		入学者	26	26	21	32	24
公募推薦入試	募集定員	50	50	50	50	50	
	志願者	32	40	42	42	36	
	合格者	23	31	24	34	29	
	入学者	22	30	24	33	27	
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0	
	志願者	1	0	1	2	4	
	合格者	1	0	1	2	3	
	入学者	1	0	1	2	2	
健康栄養学部合計	募集定員	100	100	100	100	100	
	志願者	162	195	160	181	162	
	合格者	145	182	134	157	143	
	入学者	88	116	83	110	90	

【学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
人間発達学部合計	一般入試	募集定員	19	19	19	19	19
		志願者	25	18	33	31	33
		合格者	23	17	31	29	33
		入学者	10	11	20	13	14
	センター入試	募集定員		21	21	21	21
		志願者		47	47	46	54
		合格者		47	44	46	54
		入学者		14	11	14	15
	AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	13	11	14	5	8
		合格者	12	8	14	5	8
		入学者	12	8	13	5	7
	附属校推薦	募集定員					
		志願者					
		合格者					
		入学者					
	指定校推薦	募集定員		40	40	40	40
		志願者		32	36	23	34
		合格者		32	36	23	33
		入学者		31	36	23	32
	公募推薦入試	募集定員	40	40	40	40	40
		志願者	2	10	12	8	5
		合格者	2	10	12	8	5
		入学者	2	9	10	8	5
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	1	0	1	0	0
		合格者	1	0	1	0	0
		入学者	1	0	1	0	0
人間発達学部合計		募集定員	80	80	80	80	80
		志願者	125	118	143	113	134
		合格者	122	114	138	111	133
		入学者	76	73	91	63	73

【全学部】

入試の種類		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
全学部合計	一般入試	募集定員	100	100	100	100	100
		志願者	86	90	91	116	102
		合格者	82	87	85	106	97
		入学者	48	45	46	61	50
	センター入試	募集定員	55	55	55	55	55
		志願者	156	159	140	138	131
		合格者	153	157	136	128	129
		入学者	51	50	40	34	31
	AO入試	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	31	32	33	23	30
		合格者	25	27	28	21	24
		入学者	25	26	25	20	23
	附属校推薦	募集定員					
		志願者					
		合格者					
		入学者					
	指定校推薦	募集定員	155	155	155	155	155
		志願者	139	122	134	135	145
		合格者	139	122	134	135	143
		入学者	136	121	132	133	139
	公募推薦入試	募集定員	155	155	155	155	155
		志願者	41	94	63	63	58
		合格者	32	84	45	55	51
		入学者	29	77	42	53	45
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	0	0	0	0	0
		志願者	2	0	3	3	5
		合格者	2	0	3	3	4
		入学者	2	0	3	2	2
総合計	募集定員	310	310	310	310	310	
	志願者	455	497	464	478	471	
	合格者	433	477	431	448	448	
	入学者	291	319	288	303	290	

- ① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。
- ② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- ③ 編入学生は除くこと。
- ④ 募集定員については、「0」の場合は「0」と記載すること。
- ⑤ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-2

学部、学科別の在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
環境園芸学部	環境園芸学科	485	1	0	0	479	3	0	0	489	2	1	0
環境園芸学部合計		485	1	0	0	479	3	0	0	489	2	1	0
健康栄養学部	管理栄養学科	265	0	3	0	261	0	2	0	262	0	3	0
	食品開発科学科	70	0	0	0	89	0	0	0	124	1	0	0
	食品健康学科	57	0	0	0	34	0	0	0	4			
健康栄養学部合計		392	0	3	0	384	0	2	0	390	1	3	0
人間発達学部	子ども教育学科	243	0	2	0	293	0	2	0	304	0	2	0
人間発達学部合計		243	0	2	0	293	0	2	0	304	0	2	0

【学部合計】

園芸学部合計										489	2	1	0
環境造園学部合計										390	1	3	0
環境園芸学部合計	485	1	0	0	479	3	0	0	304	0	2	0	
健康栄養学部合計	392	0	3	0	384	0	2	0	1,183	3	6	0	
人間発達学部合計	243	0	2	0	293	0	2	0	293	0	2	0	
総合計	1,120	1	5	0	1,156	3	4	0	1,156	3	4	0	

学部	学科	平成28年度				平成29年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
環境園芸 学部	環境園芸 学科	493	1	1	0	496	1	1	0	
環境園芸学部合計		493	1	1	0	496	1	1	0	
健康栄養 学部	管理栄養 学科	264	0	2	0	252	0	3	0	
	食品開発 科学科	122	3	0	0	133	4	0	0	平成24年4 月「食品健 康学科」か ら名称変 更
	食品健康 学科									
健康栄養学部合計		386	3	2	0	385	4	3	0	
人間発達 学部	子ども教 育学科	301	0	1	0	274	0	1	0	
人間発達学部合計		301	0	1	0	274	0	1	0	

【学部合計】

環境園芸学部合計	493	1	1	0	469	1	1	0	
健康栄養学部合計	386	3	2	0	385	4	3	0	
人間発達学部合計	301	0	1	0	274	0	1	0	
総合計	1,180	4	4	0	1,128	5	5	0	

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
 ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数				平成28年度 入学者数			
		入学者数の合計	一般	社会人	留学生	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	入学者数の合計	一般	社会人	留学生
品園 科芸 学学 究・ 科食	園芸学専攻	3	3	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0
	食品科学専攻	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
園芸学・食品科学研究科計		4	4	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0
合計		4	4	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0

博士課程

該当なし

研究科	専攻	平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数				平成28年度 入学者数			
		入学者数の合計	一般	社会人	留学生	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	入学者数の合計	一般	社会人	留学生
○ ○ 研 究 科	○○学専攻												
	○○学専攻												
	○○学専攻												
	○○学専攻												
○○研究科計													
○ ○ 研 究 科	○○学専攻												
	○○学専攻												
	○○学専攻												
	○○学専攻												
○○研究科計													
合計													

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
- ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。研究生、科目等履修生等は含めないこと。

表2-4

学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）

学部	学科	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
環境園芸学部	環境園芸学科	1	6	1	1	9	2	0	4	4	10	1	8	1	11	21
環境園芸学部計		1	6	1	1	9	2	0	4	4	10	1	8	1	11	21
健康栄養学部	管理栄養学科	0	0	2	3	5	0	1	1	1	3	2	1	3	0	6
	食品開発科学科	1	3	1	0	5	2	1	1	0	4	0	0	0	1	1
	食品健康学科	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	/	/	/	/	/
健康栄養学部計		1	3	3	5	12	2	2	2	3	9	2	1	3	1	7
人間発達学部	子ども教育学科	2	2	0	2	6	0	3	0	3	6	3	1	4	3	11
人間発達学部計		2	2	0	2	6	0	3	0	3	6	3	1	4	3	11
合 計		4	11	4	8	27	4	5	6	10	25	6	10	8	15	39

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

表2-5

授業科目の概要

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
環境園芸学部	環境園芸学科	教養科目	キャリア入門	2	2				1			
			言葉と文章	1		2						
			心理学概論	1		2				1		
			哲学	1		2		1				
			倫理学	1		2		1				
			宗教学	1		2		1				
			美術史	1		2		1				
			国際関係論	1		2						
			歴史と現代	1		2						
			歴史と社会	1		2						
			日本国憲法	1		2						
			社会学	1		2						
			経済学	1		2		1				
			法学	1		2						
			生物学の基礎	1		2		1				
			生物の世界	1		2		1				
			化学の基礎	1		2						
			化学の世界	1		2						
			物理学の基礎	1		2						
			物理の世界	1		2						
			地学の基礎	1		2						
			地学の世界	1		2						
			数学	1		2					1	
			情報処理論Ⅰ	1		2						
			情報処理論Ⅱ	2		2						
			英語コミュニケーションⅠ	1		2					1	
			英語コミュニケーションⅡ	1		2					1	
			韓国語コミュニケーションⅠ	2		2						
			韓国語コミュニケーションⅡ	2		2						
			保健講義	1		2						
体育実技	1		2		1							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
環境園芸学部	専門基礎科目	環境園芸概論	1	2		13	6			
		環境園芸実験実習Ⅰ	1	2		15	6			
		環境園芸実験実習Ⅱ	1	2		15	6			
		環境科学	1	2		1				
		生命科学	1	2		1				
		植物資源科学	1	2		1				
		技術者倫理	3	2						
	専門必修科目	専攻演習Ⅰ	3	2		15	6			
		専攻演習Ⅱ	4	2		15	6			
		専攻演習Ⅲ	4	2		15	6			
		卒業論文	4	6		15	6			
	専門選択必修科目	花卉園芸総論	2		2		1			
		果樹園芸総論	2		2		1			
		環境保全型農業論	2		2	1				
		蔬菜園芸総論	2		2	1				
		遺伝育種学概論	2		2	1				
		植物病理学	2		2	1				
		作物栽培学	2		2	1				
		植物生態学	2		2					
		昆虫学	2		2	1				
		植物バイオテクノロジー	2		2	1				
		種苗生産学	3		2			1		
		園芸利用学	3		2	1				
		植物育種学Ⅱ	3		2	1				
		総合防除論	3		2	2				
		施設園芸学	3		2	1				
		農産物流通論	3		2					
	専門選択科目	植物学	1		2	1				
		環境気象学	3		2					
		微生物学	1		2	1				
		樹木学	2		2		1			
		植物生理学	2		2					
		土壌肥料学	1		2					
造形デザイン演習		1		2	1					
学外研修(環境園芸)		2		2			2			
園芸生産環境専門実習		2		2	3	2				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
環境園芸学部 環境園芸学科 専門選択科目	農業経済学	2		4		1					
	造園学概論	2		2		2	3				
	環境アセスメント論	2		2							
	環境緑地論	2		2		1					
	基礎製図演習	2		4			1				
	細胞工学	2		2		1					
	自然環境実習	2		2		1					
	生物化学	2		2		1					
	造園植栽論	2		2		1					
	測量学Ⅰ	2		2			1				
	測量学Ⅱ	2		2			1				
	測量学実習Ⅰ	2		2			1				
	測量学実習Ⅱ	2		2			1				
	農産物流通原論	3		2							
	ビオトープ論	2		2			1				
	遺伝子工学	2		2		1					
	園芸生産環境実験	2		2		3	2				
	造園ガーデニング実習Ⅰ	2		2		1	3				
	ガーデニング特別実習	3		2							
	花卉園芸各論	2		2			1				
	花卉専門実習	2		2			1				
	果樹園芸各論	2		2			1				
	環境哲学	2		2			1				
	環境保全園芸論	2		2		1					
	環境保全専門実習	2		2		1					
	コンピュータ演習	2		2		1					
	細胞・分子生物学実験	2		2		1					
	作物学各論Ⅰ	3		2		1					
	作物学各論Ⅱ	3		2		1					
	作物専門実習	2		2		1					
	自然緑地計画論	2		2		1					
	自然緑地計画論演習	2		4		1					
	樹木医学	2		2			1				
植物バイオテクノロジー実験	3		2		1						
植物分類学	2		2		1						
世界の庭園と歴史	2		2		1						

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
環境園芸学部	環境園芸学科	専門選択科目	造園緑地実験Ⅰ	2		2			1			
			造園緑地実験Ⅱ	3		2			1			
			蔬菜専門実習	2		2		1				
			果樹専門実習	2		2			1			
			蔬菜園芸各論	2		2		1				
			庭園学	2		2		1				
			庭園学演習	2		4		1				
			動物生態学	3		2		1				
			水辺環境論	2		2		1				
			遺伝子工学実験	3		2		1				
			園芸療法実習	3		2			1			
			園芸療法論	3		2			1			
			造園ガーデン材料論	3		2		1				
			環境関連法	3		2						
			環境植物論	3		2						
			環境調査及び再生論	3		2		1				
			景観論	3		2		1				
			コンピュータ・CAD演習	3		2			1			
			敷地計画論	3		2		1				
			敷地計画論演習	3		4		1				
			自然体験実習	3		2						
			植物育種学Ⅰ	3		2		1				
			植物生殖・発生学	3		2		1				
			造園管理学	3		2						
			造園施工実習	3		2						
			造園ガーデニング実習Ⅱ	2		2		1	2			
			動物分類学	2		2		1				
			熱帯植物論	3		2			1			
			農業機械学	3		2						
			分子育種学	3		2		1				
			保全生物学	3		2						
			水辺環境論実習	3		2		1				
緑化学	3		2			1						
農業政策論Ⅰ	3		2			1			農業政策論			
農業政策論Ⅱ	3		2									
インターンシップ	3		2			1						

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
環境園芸学部	環境園芸学科	専門選択科目	環境緑地論実習	3		2		1				
			建築学概論	3		2			1			
			生体成分分析実験	3		2		1				
			生物統計学	3		2		1				
			動物生理学	3		2		1				
			都市計画論	3		2		1				
			都市緑地論	3		2		1				
			都市緑地論演習	3		4		1				
			農業機械実習	3		2						
			農業法人論	3		2						
			農業経営診断論	3		2						
			農薬科学	3		2		1				
			微生物利用学	3		2		1				
			盆栽論	3		2						
			応用数学	3		4						
			生涯学習概論	2		2				1		
			博物館概論	1		2						
			博物館経営論	3		2						
			博物館資料論	2		2						
			博物館資料保存論	3		2						
			博物館展示論	2		2						
			博物館教育論	2		2						
			博物館情報・メディア論	3		2						
			博物館実習	3~4		3		1				
			科学英語	3		2		1				
			適正家畜生産規範学	1		2			1			
			適正家畜生産規範学実習	1		1			1			
実践適正家畜生産規範学	1		1			1						

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
健康栄養学部	管理栄養学科	教養科目	キャリア入門	1	2				1			
			心理学	1		2						
			人間形成論	1		2				1		
			哲学	1		2		1				
			カウンセリング概論	2		2						
			言葉と文章	1		2						
			日本国憲法	1	2							
			社会と経済	1		2						
			化学Ⅰ	1	2							
			化学Ⅱ	1		2						
			有機化学	1	2							
			生物学Ⅰ	1	2			1				
			統計学	1	2							
			情報処理Ⅰ	1	2							
			情報処理Ⅱ	2		2						
			英語Ⅰ	1	2							
			英会話Ⅰ	1	2					1		
			スポーツプログラム	1	1			1				
生涯スポーツ	1	1			1							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
健康栄養学部	管理栄養学科	専門基礎分野	公衆衛生学	2	2						
			保健福祉医療システム論	3	2						
			健康管理概論	3	2						
			からだと疾病Ⅰ	1	2		1				
			からだと疾病Ⅱ	1	2		1				
			からだと疾病Ⅲ	2	2						
			からだと疾病実習Ⅰ	2	1		1				
			からだと疾病実習Ⅱ	2	1		1				
			からだと栄養Ⅰ	1	2		1				
			からだと栄養Ⅱ	1	2		1				
			からだと栄養実験	1	1		1			1	
			生化学Ⅰ	2	2		1				
		生化学Ⅱ	2	2		1					
		生化学実験	3	1							
		食品学Ⅰ	1	2			1				
		食品学Ⅱ	1	2			1				
		食品学実験	2	1			1				
		食品加工学実習	2	1			1				
		調理学	1	2			1				
		調理学実習	2	1							
		食事計画論・実習Ⅰ	1	1		1					
		食事計画論・実習Ⅱ	2	1		1					
		食品衛生学	1	2		1					
		食品衛生学実験	1	1		1					
	管理栄養士活動論	1	2		5	4	2	1			
	専門分野	基礎栄養学	2	2		1					
		基礎栄養学実習	2	1		1			1		
		応用栄養学Ⅰ	2	2			1				
		応用栄養学Ⅱ	3	2			1				
		応用栄養学Ⅲ	3	2			1				
		応用栄養学実習	3	1			1				
		栄養教育総論	2	2			1				
栄養教育各論Ⅰ		2	2			1					
栄養教育各論Ⅱ		3	2			1					
栄養教育論実習Ⅰ		3	1			1					
栄養教育論実習Ⅱ	3	1			1						

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
健康栄養学部	管理栄養学科	専門分野	臨床栄養学Ⅰ	2	2			1			
			臨床栄養学Ⅱ	2	2			1			
			臨床栄養学Ⅲ	3	2		1				
			臨床栄養学Ⅳ	3	2		1				
			臨床栄養学実習Ⅰ	2	1			1			
			臨床栄養学実習Ⅱ	3	1		1	1			
			臨床栄養学実習Ⅲ	3	1		1				
			公衆栄養学Ⅰ	2	2					1	
			公衆栄養学Ⅱ	3	2					1	
			公衆栄養学実習	3	1					1	公衆栄養学実習Ⅰ・Ⅱ
			給食経営管理論Ⅰ	2	2					1	
			給食経営管理論Ⅱ	2	2					1	
			給食経営管理論実習Ⅰ	2	1					1	
			給食経営管理論実習Ⅱ	3	1					1	
			総合演習	3~4	2			3	2	4	
			校外実習	3	1			1		1	
			臨地実習	3~4	3			1	1	2	
	管理栄養士演習Ⅴ	4	3			1					
	専門基礎＋専門科目	食品学Ⅲ	2		2			1			
		スポーツ栄養学概論	3		2			1			
臨床栄養教育論		3		2		1	1				
管理栄養士演習Ⅰ		3		1		1			1		
管理栄養士演習Ⅱ		3		1		2	1	2	2		
管理栄養士演習Ⅲ		4		1							
管理栄養士演習Ⅳ		4		1		1	2	1	1		
専攻演習		4		2		5	4	2			
卒業研究		4		4		5	4	2			
特別臨地実習		4		2							
特修科目	食農教育	1		2		1					
	園芸療法論	3		2			1				
	臨床心理学	3		2							
	適正家畜生産規範学	1		2			1				
	適正家畜生産規範学実習	1		1			1				
	実践適正家畜生産規範学	1		1			1				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
健康栄養学部	食品開発科学科	教養科目	フレッシュマンアワー	1	1		1				
			キャリア入門	1	2				1		
			心理学	1		2					
			人間形成論	1		2				1	
			哲学	1		2		1			
			カウンセリング概論	2		2					
			言葉と文章	1		2					
			日本国憲法	1	2						
			社会学	1		2					
			社会と経済	1		2					
			化学Ⅰ	1	2						
			化学Ⅱ	1		2					
			生物学Ⅰ	1	2			1			
			生物学Ⅱ	1		2		1			
			物理学Ⅰ	1		2					
			物理学Ⅱ	1		2					
			地学Ⅰ	1		2					
			地学Ⅱ	1		2					
			統計学	1		2					
			情報処理Ⅰ	1		2					
			情報処理Ⅱ	2		2					
			英語Ⅰ	1		2					
			英語Ⅱ	1		2					
			英会話Ⅰ	1		2				1	
			英会話Ⅱ	2		2				1	
			フランス語	1		2					
			韓国語コミュニケーションⅠ	2		2			1		
			韓国語コミュニケーションⅡ	2		2			1		
スポーツプログラム	1	1			1						
生涯スポーツ	1	1			1						

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
健康栄養学部	専門基礎科目	食品開発科学概論	1	2			1				
		生物化学Ⅰ	1	2			1				
		生物化学Ⅱ	1	2			1				
		有機化学総論	1	2			1				
		食品分析学	1	2			1				
		微生物学	1	2			1				
		生理学	1	2							
	応用科目	食品学Ⅰ	2	2			1				
		食品学Ⅱ	2	2			1				
		栄養化学Ⅰ	2	2							
		栄養化学Ⅱ	2	2							
		食品衛生学Ⅰ	2	2			1				
		食品衛生学Ⅱ	2	2			1				
		食品加工学	2	2			1				
		食商品学	2	2			1				
		食品製造学	2	2			1				
		食品機能学	2	2			1				
		栄養学Ⅰ	3	2			1				
		栄養学Ⅱ	3	2			1				
		ニュートリゲノミクス	3	2			1				
		農産物利用学	3	2			1				
		食品衛生法及び関係法令	3	2							
		公衆衛生学概論	3	2							
		発酵食品学	1	2			1				
		醸造学	2	2			1				
		畜産食品製造学	2	2							
		技術者倫理	3	2							
		水産製造学	3	2							
		フードビジネス論	3	2			1				
		食品品質管理論	3	2							
		食品企業論	3	2							
		フードスペシャリスト論	2		2						
フードコーディネーター論	2		2								
調理学	1		2								
食資源利用学	2		2								
適正家畜生産規範学	1		2				1				

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
健康栄養学部	食品開発科学科	応用科目	適正家畜生産規範学実習	1		1			1		
			実践適正家畜生産規範学	1		1			1		
			環境保全型農業論	1		2		1			
			園芸療法論	1		2			1		
			健康食品概論	2		2		1			
			パン・菓子製造学	2		2		1			
			産業環境管理論	2		2					
			地域連携論	2		2		1			
			食品流通・消費論	2		2		1			
			食品保蔵学	3		2		1			
			食品の官能評価・鑑別論Ⅰ	3		2					
			薬理学	3		2					
			食品のための臨床検査学	3		2					
			臨床心理学	3		2					
			食品製造管理論	3		2		1			
			食物アレルギー論	3		2		1			
			演習	食品工場見学	2		2		2		
	応用食品学演習	3			2		6				
	食品の官能評価・鑑別論Ⅱ	3			1						
	キャリアアフォーメーション	3			2		2				
	専攻演習	4			4		7				
	卒業論文	4			6		7				
	実験	食品基礎実験	1	2			1				
		食品微生物学実験	1	2			1				
		食品学実験Ⅰ	2	2			1				
		食品学実験Ⅱ	2	2			1				
		食品衛生学実験Ⅰ	3	2			1				
		食品衛生学実験Ⅱ	3	2			1				
	実習	食品開発実習Ⅰ	2	2			3				
		食品開発実習Ⅱ	3	2			3				
食品開発実習Ⅲ		3	2			6					
調理学実習		2		2							
食品製造学外実習		3		2		2					

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
人間発達学部	子ども教育学科	教養科目	人間と自然の共生	1	2		1				
			環境問題入門	1	2			1			
			生命科学	1	2		1				
			化学の世界	1	2						
			物理の世界	1	2						
			生物の世界	1	2		1				
			地学の世界	1	2						
			都城の文化と歴史	1	2				1		
			宗教学	1	2		1				
			考古学	1	2						
			民俗学	1	2						
			倫理学	1	2		1				
			歴史と社会	1	2						
			数学と文化	1	2				1		
			哲学	1	2		1				
			韓国語コミュニケーションⅠ	2	2						
			韓国語コミュニケーションⅡ	2	2						
			現代人のこころ	1	2				1		
			社会学	1	2						
			法学	1	2						
			経済学	1	2		1				
			国際関係論	1	2						
			時事問題研究	1	2						
			日本国憲法	1	2						
			メディア論	1	2						
			キャリア入門	2	2					1	

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
人間発達学部	ベーシックスキル	言葉と文章	1		2				1		
		情報処理論Ⅰ	1		2						
		情報処理論Ⅱ	1		2						
		英語コミュニケーション	1		2				1		
		英語A	2		2				1		
		英語B	2		2				1		
		統計学	1		2						
		スポーツと健康	1	2							
		保健講義	1		2						
		キャリアデザイン	1	2			1				
	入門	人間発達概論	1	2			3				
		子どもと現代社会	1	2			1		2		
	専門基礎	教育原理	1	2			1				
		教育と社会	3		2						
		教育心理学	1	2					1		
		保育原理	1	2							
	子どもの心身	発達心理学Ⅰ	1	2			1				
		発達心理学Ⅱ	2		2				1		
		子どもの食と栄養	2		2						
		子どもと食育	3		2						
		食物アレルギー論	3		2		1				
		子どもの保健ⅠA	2		2						
		子どもの保健ⅠB	2		2						
		子どもの保健Ⅱ	2		2						
		乳児保育	2		2						
		社会的養護	2		2				1		
		社会的養護内容	3		2				1		
		障害児保育	3		2						
		障害児心理学	3		2						
		臨床心理学	2		2				1		
		幼児理解	3		2					1	
		保育相談支援	3		2						
	教育相談	3		2				1			
家族関係とカウンセリング	3		2				1		親子関係論		
地も子域とど	子どもと地域	1	2					1			
	子ども支援地域活動Ⅰ	1		1				1			

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
人間発達学部	子どもと地域	子ども支援地域活動Ⅱ	2		1		1			
		子どもと手作り遊び	2		2	1				
		子育て家庭支援論	3		2			1		
		児童家庭福祉	2		2			1		
		社会福祉	1		2				1	
		相談援助	2		2			1		
		園芸療法論	3		2			1		
		園芸療法実習	3		2			1		
		地域食文化論	3		2					
		生涯学習概論	4		2				1	
	子どもと自然環境	子どもと自然	1	2			1			
		子どもの野外レクリエーション	2		2					
		環境教育論	3		2		1			
		環境教育演習	4		2		1			
		学校ビオトープ	4		2			1		
		自然と昆虫	4		2		1			
		食と農業	2		2		2			
		農業実習	2		2		1			
		環境問題演習	3		2			1		
		自然緑地計画論	3		2		1			
	子どもの保育と教育	保育者論	1		2					
		教職概論	1		2		1			
		教育制度論	2		2					
		保育・教育課程論	1		2				1	
		教育課程論	2		2			1		
		保育の方法と技術	3		2					
		教育の方法と技術	3		2			1		
		保育内容総論	2		2				1	
		保育内容指導法(環境)	2		2					
		保育内容指導法(健康)	2		2					
		保育内容指導法(言葉)	2		2				1	
		保育内容指導法(音楽表現)	3		2					H28開講なし
		保育内容指導法(造形表現)	2		2		1			
保育内容指導法(人間関係)	2		2			1				
音楽演習A	1		1							
音楽演習B	2		1			1				

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
人間発達学部	子ども教育学科	子どもの保育と教育	音楽演習C	3		1			1		
			音楽演習D	3		1					
			図画工作演習	3		1		1			
			幼児体育	1		2		1			
			国語	2		2				1	
			社会	2		2				1	
			算数	2		2				1	
			理科	2		2		1			
			生活	2		2					
			家庭	2		2					
			音楽	1		2			1		
			図画工作	1		2		1			
			体育	2		2		1			
			子どもと英語教育	3		2					
			教科教育法(国語)	2		2					
			教科教育法(社会)	3		2				1	
			教科教育法(算数)	3		2				1	
			教科教育法(理科)	3		2		1			
			教科教育法(生活)	2		2					
			教科教育法(音楽)	3		2			1		
			教科教育法(図画工作)	3		2		1			
			教科教育法(家庭)	3		2					
			教科教育法(体育)	3		2		1			
			道徳教育の研究	3		2		1			
	特別活動論	4		2							
	生徒指導・進路指導	4		2							
	キャリア教育演習	3		2				1			
	教職実践演習(幼・小)	4		2				2			
	保育・教育実習	保育実習指導Ⅰ	3		2				1		
		保育実習指導Ⅱ又はⅢ	4		1			1	1		
		保育実習ⅠA	3		2				1		
		保育実習ⅠB	3		2			1			
		保育実習Ⅱ	4		2				1		
保育実習Ⅲ		4		2			1				
観察実習(事前事後指導含む)		2		1		2					
介護等体験(事前事後指導含む)		2		1		1					

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
人間発達学部	保育・ 教育実習	教育実習Ⅰ事前事後指導	3		1				2	
		教育実習Ⅰ	3		4				1	
		教育実習Ⅱ事前事後指導	4		1				2	
		教育実習Ⅱ	4		2		1			
	特別支援教育	特別支援教育総論	1		2			1	1	
		障害児教育入門	1		2			1		
		知的障害児の心理・生理・病理	2		2		1			
		知的障害児の心理と発達支援	3		2				1	
		肢体不自由児の心理・生理・病理	3		2				1	
		病弱児の心理・生理・病理	3		2					
		特別支援教育課程論	3		2			1		
		知的障害児教育	2		2		1			
		肢体不自由児教育総論	3		2				1	
		病弱児教育総論	3		2					
		特別支援教育指導法	3		2		1	1	1	
		視覚障害教育総論	3		1					
		聴覚障害教育総論	3		1					
		重複障害児教育総論	4		1				1	
		LD・ADHD等教育総論	3		1					
		自閉症児等教育総論	3		1		1			
	教育実習(特支)	4		3			1			
	ゼミナール	子ども教育入門ゼミ	1	2			5	5	6	
		子ども教育プレゼミ	2	2			5	5	6	
		子ども教育専門ゼミⅠ	3	2			5	5	6	
		子ども教育専門ゼミⅡ	4	2			5	5	6	
	研究業	卒業研究	4	4			5	5	6	

表2-6

成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100 ~ 90点	S	秀	合格
89 ~ 80点	A	優	
79 ~ 70点	B	良	
69 ~ 60点	C	可	
59 ~ 0点	D	不可	不合格
	G	試験欠席で不可	
	H	日数不足で不可	

研究科

点数区分	評価の表示方法(a)	評価の表示方法(b)	合否
100 ~ 90点	S	秀	合格
89 ~ 80点	A	優	
79 ~ 70点	B	良	
69 ~ 60点	C	可	
59 ~ 0点	D	不可	不合格
	G	試験欠席で不可	
	H	日数不足で不可	

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表2-7

修得単位状況（前年度実績）

【1年次】

学 部	学 科	平成29年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
環境園芸学部	環境園芸学科	127	2	1.6%	0	0.0%	2	1.6%	1	0.8%	15	11.9%	106	84.1%	0	0.0%
環境園芸学部計		127	2	1.6%	0	0.0%	2	1.6%	1	0.8%	15	11.9%	108	85.7%	0	0.0%
健康栄養学部	管理栄養学科	58	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.4%	54	93.1%	0	0.0%
	食品開発科 学科	32	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%	0	0.0%	1	3.1%	20	62.5%	10	31.3%
健康栄養学部計		90	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	3	3.3%	74	82.2%	10	11.1%
人間発達学部	子ども教育 学科	71	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	6	8.6%	39	55.7%	23	32.9%
人間発達学部計		71	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	6	8.6%	39	55.7%	23	32.9%
合計		288	2	0.7%	0	0.0%	3	1.1%	3	1.1%	24	8.5%	221	77.8%	33	11.6%

休学2人

休学2人

【2年次】

学 部	学 科	平成29年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
環境園芸学部	環境園芸学科	121	0	0.0%	3	2.7%	2	1.8%	8	7.1%	26	23.0%	65	57.5%	9	8.0%
環境園芸学部計		121	0	0.0%	3	2.7%	2	1.8%	8	7.1%	26	23.0%	65	57.5%	9	8.0%
健康栄養学部	管理栄養学科	70	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	58	84.1%	9	13.0%
	食品開発科 学科	38	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	7	18.4%	29	76.3%	0	0.0%
健康栄養学部計		108	0	0.0%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	9	8.3%	87	80.6%	9	8.3%
人間発達学部	子ども教育 学科	62	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.7%	22	35.5%	20	32.3%	14	22.6%
人間発達学部計		62	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.7%	22	35.5%	20	32.3%	14	22.6%
合計		291	0	0.0%	3	1.1%	4	1.4%	14	5.0%	57	20.2%	172	61.0%	32	11.3%

休学2人

【3年次】

学 部	学 科	平成29年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
環境園芸学部	環境園芸学科	115	0	0.0%	6	5.3%	12	10.6%	39	34.5%	30	26.5%	15	13.3%	11	9.7%	休学1人
環境園芸学部計		115	0	0.0%	6	5.3%	12	10.6%	39	34.5%	30	26.5%	15	13.3%	11	9.7%	
健康栄養学部	管理栄養学科	60	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	46	78.0%	12	20.3%	0	0.0%	0	0.0%	休学1人
	食品開発科学科	18	0	0.0%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	9	50.0%	0	0.0%	8	44.4%	
健康栄養学部計		78	0	0.0%	1	1.3%	1	1.3%	46	59.7%	21	27.3%	0	0.0%	8	10.4%	
人間発達学部	子ども教育学科	85	0	0.0%	1	1.2%	1	1.2%	3	3.6%	17	20.5%	58	69.9%	3	3.6%	休学2人
人間発達学部計		85	0	0.0%	1	1.2%	1	1.2%	3	3.6%	17	20.5%	58	69.9%	3	3.6%	
合計		278	0	0.0%	8	2.9%	14	5.1%	88	32.2%	68	24.9%	73	26.7%	22	8.1%	

【4年次】

学 部	学 科	平成29年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上		
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
環境園芸学部	環境園芸学科	121	0	0.0%	33	27.3%	50	41.3%	16	13.2%	9	7.4%	3	2.5%	0	0.0%	留年3人 休学3人
環境園芸学部計		121	0	0.0%	33	27.3%	50	41.3%	16	13.2%	9	7.4%	3	2.5%	0	0.0%	
健康栄養学部	管理栄養学科	74	0	0.0%	0	0.0%	61	82.4%	13	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	食品開発科学科	34	0	0.0%	17	53.1%	9	28.1%	5	15.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	留年1人
健康栄養学部計		108	0	0.0%	17	16.0%	70	66.0%	18	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
人間発達学部	子ども教育学科	75	0	0.0%	0	0.0%	41	59.4%	26	37.7%	1	1.4%	1	1.4%	0	0.0%	留年5人 休学2人
人間発達学部計		75	0	0.0%	0	0.0%	41	59.4%	26	37.7%	1	1.4%	1	1.4%	0	0.0%	
合計		304	0	0.0%	50	16.9%	161	54.4%	60	20.3%	10	3.4%	4	1.4%	0	0.0%	

- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、退学者を含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。
- ⑦ 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合は、6年次まで表を作成し、記載すること。

表2-8

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年次	環境園芸学部	健康栄養学部		人間発達学部
		環境園芸学科	管理栄養学科	食品開発科学科	子ども教育学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	49	49	49	48
	2年次	49	48	49	48
	3年次	設定なし	設定なし	設定なし	44
	4年次	設定なし	設定なし	設定なし	44
進級の要件(単位数)	1年次	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
	2年次	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
	3年次	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
卒業の要件(単位数)		124	128	128	128

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
		週当たり	年間		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
就職課(宮崎キャンパス)	2	5	240	8:30~17:15	1230	1330	1290	
就職課(都城キャンパス)	2	5	240	8:30~17:15	2550	2830	2860	

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10

就職の状況（過去3年間）

学部	学科	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
		卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
環境園芸学部	環境園芸学科	106	81	79	97.5%		117	99	99	100.0%		115	94	90	95.7%	
環境園芸学部計		106	81	79	97.5%		117	99	99	100.0%		115	94	90	95.7%	
健康栄養学部	管理栄養学科	64	45	42	93.3%		52	44	41	93.2%		74	60	55	91.7%	
	食品健康学科	28	26	25	96.2%		2	1	1	100.0%						
	食品開発科学科						31	28	24	85.7%		32	28	25	89.3%	
健康栄養学部計		92	71	67	94.4%		85	73	69	94.5%		106	88	80	90.9%	
人間発達学部	子ども教育学科	48	45	45	100.0%		70	63	63	100.0%		72	66	66	100.0%	
人間発達学部計		48	45	45	100.0%		70	63	63	100.0%		72	66	66	100.0%	
合計		246	197	191	97.0%	823	272	235	231	98.3%	966	293	248	236	95.2%	1009

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
- ② 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-11

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

		環境園芸学部		健康栄養学部		人間発達学部	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業	12	10.4%	2	1.9%	0	0.0%
	漁業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉱業、採石業、 砂利採取業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	建設業	21	18.3%	0	0.0%	0	0.0%
	製造業	5	4.3%	12	11.3%	0	0.0%
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	情報通信業	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
	運輸業、郵便業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	卸売・小売業	12	10.4%	5	4.7%	1	1.4%
	金融・保険業	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
	不動産業、 物品賃貸業	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
	学術研究、専門・技 術サービス業	2	1.7%	1	0.9%	0	0.0%
	宿泊業、 飲食サービス業	3	2.6%	8	7.5%	1	1.4%
	生活関連サービ ス業、娯楽業	4	3.5%	0	0.0%	0	0.0%
	教育、学習支援業	12	10.4%	13	12.3%	37	51.4%
	医療、福祉	5	4.3%	26	24.5%	23	31.9%
	複合サービス事業	10	8.7%	0	0.0%	1	1.4%
	その他サービス業	1	0.9%	11	10.4%	0	0.0%
	公務	2	1.7%	2	1.9%	1	1.4%
	上記以外		0.0%		0.0%		0.0%
就職者合計		90	78.3%	80	75.5%	66	91.7%
進学	自大学院	5	4.4%	1	0.9%	0	0.0%
	他大学院	2	1.7%	1	0.9%	0	0.0%
	他大学	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
	専門学校	4	3.5%	1	0.9%	2	2.8%
	研究生/科目等履修生	1	0.9%	0	0.0%	1	1.4%
進学者合計		13	11.3%	3	2.8%	3	4.2%
その他	無業者・未定者	12	10.4%	23	21.7%	3	4.2%
卒業者合計		115	100.0%	106	100.0%	72	100.0%

① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。

② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。

③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。

④ 進学の欄に自大学院・他大学院以外に主な進学先（他大学の学部、専門学校など）があれば、新たに欄を設け、記載すること。

⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。

⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-12

学生相談室、医務室等の利用状況

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
	常勤	非常勤	週当たり	年間		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
学生相談室(宮崎)	1		1	37.5	9:00 ~ 17:00	69	26	17	臨床心理士(職員)
学生相談室(都城)	1		4	143.5	9:00 ~ 17:00	551	694	219	臨床心理士(職員)
保健室(宮崎)	1		5	196	8:30 ~ 17:00	1244	821	743	保健師(職員)
保健室(都城)	1		5	215	8:30 ~ 17:00	1162	966	730	保健師(職員)

- ① 常勤、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。

表2-13

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生数に対する比率 $a/b*100$	月額支給総額(c)	1件あたりの月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
南九州学園奨学金(学部・院)	学内	貸与	13	1169	1.1	630,000	48,461.5	
南九州学園災害等罹災者学納金減免(学部・院)	学内	免除	1	1169	0.1	46,666.0	46,666.0	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅が災害等の被害により全壊もしくは半壊を受けた場合は、年間授業料全額免除 ・罹災により、学費負担者が死亡又は行方不明になった場合は、年間授業料全額免除 ・罹災により、学費負担者が失職又は家計急変の場合は、年間授業料半額免除
南九州学園経済的就学困難な学生に対する授業料免除(学部・院)	学内	免除	4	1169	0.3	220,000.0	55,000.0	<ul style="list-style-type: none"> ・学費支払者の家計状況急変により、以下の全てに該当する経済的 就学困難な学生について、年間授業料の全額又は半額免除する。 ・出席状況及び単位取得状況が良好である ・学修意欲があり、進級・卒業が見込まれる状況である ・学費延納願が提出済みである ・日本学生支援機構奨学金を併用貸与している、又は緊急・応急に申し込み不採用になった者に限る
外国人留学生授業料半額免除(学部)	学内	給付	4	1169	0.3	186,666.6	46,666.6	外国人留学生

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数（3月1日現在）を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-14

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他（資金支援以外の支援策等）	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動	27	4,345,525	160,945		
ボランティア活動	0	0	0		
起業活動	0	0	0		

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
環境園芸学部	教授 (人)			3	3	4	2					12
	(%)			25	25	33.3	16.7					100
	准教授 (人)					2	2	1				5
	(%)					40	40	20				100
	講師 (人)					1	1					2
	(%)					50	50					100
助教 (人)												
(%)												
計 (人)				3	3	7	5	1				19
計 (%)				15.9	15.9	36.8	26.4	5				100

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
健康栄養学部	教授 (人)		2	4	1		2	1				10
	(%)		20	40	10		20	10				100
	准教授 (人)			1	2	1		1				5
	(%)			20	40	20		20				100
	講師 (人)			1		2		1				4
	(%)			25		50		25				100
助教 (人)												
(%)												
計 (人)			2	6	3	3	2	3				19
計 (%)			10.5	31.6	15.8	15.8	10.5	15.8				100

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
人間発達学部	教授 (人)		1	2	1	1	1					6
	(%)		16.7	33.3	16.7	16.7	16.7					100
	准教授 (人)				1	1	2	1				5
	(%)				20	20	40	20				100
	講師 (人)				2			1	1	1		5
	(%)				40			20	20	20		100
助教 (人)												
(%)												
計 (人)			1	2	4	2	3	2	1	1		16
計 (%)			6.2	12.5	25	12.5	18.8	12.5	6.2	6.2		100

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
教養・教職センター	教授 (人)		2	2	1							5
	(%)		40	40	20							100
	准教授 (人)				1				1			2
	(%)				50				50			100
	講師 (人)							1				1
	(%)							100				100
助教 (人)												
(%)												
計 (人)			2	2	2		1		1			8
計 (%)			25	25	25		12.5		12.5			100

【大学院研究科】

研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
園芸学・食品 科学研究科	教授 (人)		1	4	3	3	4					15
	(%)		6.6	26.7	20	20	26.7					100
	准教授 (人)						2	1				3
	(%)						66.7	33.3				100
	講師 (人)											
	(%)											
計 (人)			1	4	3	3	6	1				18
計 (%)			5.6	22.2	16.7	16.7	33.3	5.6				100

【全学部・全研究科】

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
全学部・ 全研究科	教授 (人)		6	15	9	8	9	1				48
	(%)		12.5	31.2	18.8	16.7	18.8	2.1				100
	准教授 (人)			1	4	4	6	4	1			20
	(%)			5	20	20	30	20	5			100
	講師 (人)				1	2	3	2	2	1	1	12
	(%)				8.3	16.7	25	16.7	16.7	8.3	8.3	100
計 (人)			6	17	15	15	17	7	2	1		80
計 (%)			7.5	21.2	18.8	18.8	21.2	8.8	2.5	1.2		100

定年	65歳
----	-----

- ① 専任教員について、学部・研究科ごとに作成すること。
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学で行っている場合は、その教員数を学部から除き、【教養教育担当者】の表を作成すること。
- ② 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記載すること。

表2-16

学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）

環境園芸学部（18人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	24.53	17	0	0	1授業時間 90分
最低	10.07	13.53	0	0	
平均	15.76	15.26	0	0	

健康栄養学部（18人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	15	21	12.4	17.5	1授業時間 90分
最低	9.7	11.1	6.1	17.5	
平均	11.68	14.43	9.25	17.5	

人間発達学部（15人）

区分 \ 教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	17	15	14.33	0	1授業時間 90分
最低	9.33	6	6	0	
平均	12.97	12.05	11.63	0	

責任授業時間数					
---------	--	--	--	--	--

- ① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- ② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。
- ③ 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記載すること。
- ④ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「-」を記載すること。
- ⑤ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑥ 開設されているものの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑦ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑧ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。
- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。
- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-17

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
環境園芸学部	環境園芸学科	専門教育	専任担当科目数(a)	10	108.27
			兼任担当科目数(b)	1	25.73
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	90.91	80.80
		教養教育	専任担当科目数(a)	1	13
			兼任担当科目数(b)	0	16
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	100.00	44.83

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
健康栄養学部	管理栄養学科	専門教育	専任担当科目数(a)	49.6	65.6
			兼任担当科目数(b)	5.4	6.4
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	90.18	91.11
		教養教育	専任担当科目数(a)	5	7
			兼任担当科目数(b)	6	12
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	45.45	36.84
	食品開発科学科	専門教育	専任担当科目数(a)	30	48.6
			兼任担当科目数(b)	9	17.4
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	76.92	73.64
		教養教育	専任担当科目数(a)	5	10
			兼任担当科目数(b)	2	18
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	71.43	35.71

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
人間発達学部	子ども教育学科	専門教育	専任担当科目数(a)	12	86.10
			兼任担当科目数(b)	1	30.90
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	92.31	73.59
		教養教育	専任担当科目数(a)	2.17	16.17
			兼任担当科目数(b)	2.83	16.83
			専兼比率 ($a/(a+b)*100$)	43.40	49.00

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合は、同一教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、兼任教員が担当する場合は兼任教員科目数が1となる。
複数教員による実施は専任教員が担当する場合、専任担当科目数は1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任科目数0.5、兼任担当科目数0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等においては兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 1年間でリレー形式等で期間も関わってくる場合は、期間に関わる部分も案分すること。（例：一科目で1クラスでリレー形式（専任1人、兼任3人で担当している）の場合、専任0.25、兼任0.75）
- ⑩ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-18

校地、校舎等の面積

大学収容定員数（学部合計）	1240人
---------------	-------

	区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	収容定員1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
	校地等	校舎敷地	106,568	29,261	1,888	137,717	180	12,400
運動場用地		60,524	0	4,006	64,530			
小計		167,092	29,261	5,894	202,247			
その他		24,453	8,557	3,843	36,853			
合計		191,545	37,818	9,737	239,100			
校舎		専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)		備考(共用の状況等)
		41,919	4,203	1,289	47,411	12,957		南九州短期大学と共用

- ① 校地等面積については、寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項及び短大設置基準第32条を参照）用地の面積を除いた面積を記載すること。
- ② 校地等の収容定員1人当たりの面積は、〔専用合計＋共用合計÷(大学収容定員＋共用する他の学校の収容定員)×大学収容定員〕÷大学収容定員で算出し、記載すること。
- ③ 校舎面積に算入できる施設としては、研究室・教室（講義室、演習室、実験・実習室等）、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、会議室、事務室（含記録庫）、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫）、医務室・学生自習室・学生控室・学生集会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館や講堂等（大学設置基準第36条第5項及び短大設置基準第28条第5項参照）は含まない。
- ④ 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び収容定員数を記載すること。
- ⑤ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「大学収容定員数（学部合計）」を「大学収容定員数（研究科合計）」に変更して記載すること。

表2-19

教員研究室の概要

学部・研究科	室 数			総面積(㎡) (a)	1室当たりの平均面積(㎡)		専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教) (b)	教員1人当たりの 平均面積(㎡)(a/b)
	個室	共同	計		個室	共同		
健康栄養学部	19	1	20	551.43	26.56	46.87	19	29.02
環境園芸学部	43	0	43	1,025.60	23.85	0.00	19	53.98
人間発達学部	16	0	16	404.12	25.26	0.00	16	25.26
教養・教職センター	8	0	8	189.00	23.63	0.00	8	23.63
計	86	1	87	2170.15	99.30	46.87	62	35.00

- ① 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

表2-20

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	面積の合計 (m ²)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	備考 (共用する他の学部、研究 科、短大等の名称)
宮崎健康栄養学 部 キャンパス	講義室	4	298.7	専用	233	
		6	729.7	共用	654	南九州短期大学
	演習室	4	122.8	専用	87	
	実験・実習室	31	3,253.0	専用	623	
	学生自習室	1	28.8	専用		
	その他					
都城環境園芸学 部 キャンパス	演習室	4	242.7	専用	114	
	実験・実習室	27	1,719.2	専用	524	
	学生自習室					
	その他					
都城人間発達学 部 キャンパス	演習室	10	455.0	専用	164	
	実習室	12	896.8	専用	219	
	学生自習室					
	その他					
都城学 部 キャンパス 共通	講義室	12	2,115.9	共用	1681	環境園芸・人間発達学部
	演習室	10	438.3	共用	44	環境園芸・人間発達学部
	学生自習室	3	112.4	共用		
	その他					
宮崎園芸学 部 キャンパス 食品科学 研究科	演習室	1	46.9	専用		
都城園芸学 部 キャンパス 食品科学 研究科	演習室	1	36.0	専用		

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を全学または複数の学部、研究科、短期大学等が共用している場合は、「専用・共用の別」欄に「共用」と記載し、「備考」欄に「全学共用」、又は共用する他の学部、研究科、短大等の名称をすべて記載すること。
- ③ キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記載すること。
- ④ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ⑤ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

表2-21

附属施設の概要（図書館除く）

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当箇所のみ記載	開館時間等 (該当する場合 のみ記載)	スタッフ数 該当する場合のみ記載		主な用途
					常勤	非常勤	
フィールドセンター				: ~ :	5		環境園芸学部附属実習農場
(温室)	3,455.7	専用					
(管理棟)	189.0	専用					事務室
(実習室)	1,400.0	専用					農具庫・機械庫・車庫・更衣室
(倉庫その他)	21.0	専用					

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-22

その他の施設の概要

名称	面積の合計 (㎡)	収容人員 (総数)	開館時間等 該当する場合 のみ記載	利用者数(総数) 該当する場合のみ記載 (平成25年度)		スタッフ数 該当する場合のみ記載		備考
				学内	学外	常勤	非常勤	
宮崎キャンパス			: ~ :					
体育館	2,118.0							
学生会館	329.5							学友会室・トレーニング室
テニスコート	1,279.0							
クラブハウス	180.5							学生クラブ室
都城キャンパス								
体育館	1,616.5							
クラブ棟	540.0							学生クラブ室

※高鍋、田吉キャンパス運動場は、未記載

- ① 体育館、講堂、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。

表2-23

図書、資料の所蔵数

図書館の名称	図書の冊数（冊）		定期刊行物の種類		視聴覚資料の 所蔵数（点数）	電子ジャーナルの 種類	データベース の契約数	備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書				
南九州大学 都城図書館	91,171	91,171	637	64	585			
南九州大学 ・南九州短期大 学図書館	27,656	27,656	237	14	808	2,460	3	データベース・電子 ジャーナル管理
計	118,827	118,827	874	78	1,393	2,460	3	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、合冊・製本済みで、いわゆる図書扱いのものは図書の冊数に加えること。

表2-24

学生閲覧室等

図書館の名称	面積(m ²)			学生 閲覧室 の座席数 (a)	全学部 の 収容定員 (b)	収容定員に 対する 座席数の 割合(%) a/b*100	その他の 学習室の 座席数 ()	開室日数		年間利用実績(平成25年度)		開室時間	スタッフ数 該当する場合のみ記載	
	全体	閲覧 スペース (内数)	書庫 スペース (内数)					週当たり	年間	学内	学外		常勤	非常勤
南九州大学 都城図書館	1,610	1,005	105	133	840	15.8	12	5	234	11,376	69	9:00 ~ 18:00	1	2
南九州大学・ 南九州短期 大学図書館	359	314		60	650	9.2	4	5	233	20,489	136	9:00 ~ 18:00	2	0
合 計	1,969	1,319	105	193	1,490	25.1	16	10	467	31,865	205		3	2

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内にその学習室の具体名称等を記載すること。
- ③ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑤ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「全学部の収容定員(b)」を「全研究科の収容定員(b)」に変更して記載すること。

表2-25

情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ 台数	ソフトウェア の種類の数	年間総利用時間数（平成25年度）		開館時間等	開館日数		スタッフ数 該当する場合のみ記載	
				授業利用時間数	授業外利用時間数		年間	週当たり	常勤	非常勤
宮崎キャンパス						: ~ :				
情報処理演習室	60	60	8	113	5	8:30 ~ 20:00	120	4		
コールラボ室	30	30	8	0	1,500	8:30 ~ 20:00	250	5		
都城キャンパス										
情報処理演習室	60	60	3	418	2,273	8:30 ~ 20:00	237	4.5		
コールラボ室	60	0	0	136	2,555	8:30 ~ 20:00	237	4.5		
CAD室	12	12	4	120	2,571	8:30 ~ 20:00	237	4.5		
e-ポートフォリオ室	40	40	4	0	2,691	8:30 ~ 20:00	237	4.5		

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウェアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウェアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウェアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

表2-26

学生寮等の状況

名称	所在地	個室・共同 の別	1棟当たりの室数		入寮 定員数	実際に入寮している 学生数	スタッフ数	
			個室	共同			常勤	非常勤
コスモス寮A棟	宮崎市田吉6307-1	個室	49	0	49	24		
コスモス寮B棟	宮崎市田吉6307-1	個室	44	0	44	0		

使用不可

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。

表3-1

職員数と職員構成（専任職員・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	専任職員	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	49	3	4	56
%	87.5	5.4	7.1	100

	専任職員							パート(アルバイトも含む)				派遣				計
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 専任職員 合計	管理職 合計	専任職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート職 員合計	パート職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女派遣 職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	
20歳代	2		6		8		16.3									8
30歳代	10		6		16		32.7		1	1	33.3		1	1	20	18
40歳代	6		9	1	15	1	30.6						3	3	60	18
50歳代	4	4	2	2	6	6	12.2									6
60歳代	3	3	1	1	4	4	8.2	1	1	2	66.7					6
その他																
合計	25	7	24	4	49	11	100	1	2	3	100		4	4	100	56

定年	60歳
役職定年	歳
選択定年	歳

「管理職の定義欄」（記述）

課長以上

* 法人職員、短大職員も含む

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法）

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第83条(大学の目的)	○	
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	○	
	○第87～89条(修業年限、その特例)	○	
	○第90条(入学資格)	○	
	○第92条(学長、教授等必要な職員)	○	
	○第93条(教授会の設置)	○	
	○第104条(学位の授与)	○	
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第92条(学長、教授等必要な職員) [再掲]	○	
	○第114条(事務職員)	○	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第109条(自己点検・評価)	○	
	○第113条(教育研究活動の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第87～89条(修業年限、その特例) [再掲]	○	
	○第104条(学位の授与)[再掲]	○	
	○第105条(履修証明書の交付)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法施行規則）

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第143条(教授会の権限)	○	
	○第146～149条(修業年限及びその特例に関する細目)	○	
	○第150～154条(入学資格に関する細目)	○	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第4条(学則記載事項)	○	
	○第24条(指導要録)	○	
	○第28条(備えるべき表簿)	○	
	○第163条(学年の始期、終期)	○	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	○	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第144条(入学、退学、転学、留学、休学、卒業の決定)	○	
	○第164条(履修証明書の交付に関する細目)	○	
	○第173条(卒業証書授与)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第3～6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	○	
	○第18条(収容定員)	○	
	○第40条の4(大学等の名称)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第7条(教員組織の編成)	○	
	○第10条(授業科目の担当)	○	
	○第12～13条(専任教員)	○	
	○第13条の2～17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	○	
	○第34条(校地)	○	
	○第35条(運動場)	○	
	○第36条(校舎等施設)	○	
	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	○	
	○第38条(図書等の資料及び図書館)	○	
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)	○	
	○第40条(機械、器具等)	○	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)	○	
	○第40の3(教育研究環境の整備)	○	
	○第41条(事務組織)	○	
○第42条(厚生補導の組織)	○		
○第53条(段階的整備)	○		

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第2条(教育研究上の目的)	○	
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	○	
	○第19～21条(教育課程、単位の計算方法)	○	
	○第22～23条(授業期間)	○	
	○第24～25条(授業を行う学生数、授業の方法)	○	
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	○	
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	○	
	○第27条(単位の授与)	○	
	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第27条（単位の授与）[再掲]	○	
	○第27条の2(履修科目の登録の上限)	○	学部学科の一部で実施
	○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	○	
	○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	○	
	○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	○	
	○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)	○	
	○第31条(科目等履修生等)	○	
	○第32条(卒業の要件)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学位規則）

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	—	—	—
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	○	
	○第10条(専攻分野の名称)	○	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（告示）

関連規定等	告示	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を指定する件【学校教育法施行規則】等	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】	○	
	○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等	—	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】	—	
	○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件【大学設置基準】等	—	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（私立学校法）（私立大学の場合のみ）

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
学校法人の運営に関する規定等	○第35条（役員）	○	
	○第36条（理事会）	○	
	○第37条（役員の職務）	○	
	○第38条（役員の選任）	○	
	○第39条（役員の兼職禁止）	○	
	○第40条（役員の補充）	○	
	○第40条の4（利益相反行為）	○	
	○第41条～43条（評議員会）	○	
	○第44条（評議員の選任）	○	
	○第45条（寄附行為変更の認可等）	○	
	○第46条（評議員会に対する決算等の報告）	○	
	○第47条（財産目録等の備付け及び閲覧）	○	
	○第48条（会計年度）	○	

- ① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「○」「×」で記載し、該当しない場合は、「―」で記載すること。
- ② 遵守の状況が「×」又は「―」の場合及び状況説明等が必要な場合は、「備考」欄にその理由等を記載すること。

表3-3

教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	南九州大学学則 南九州大学大学院学則	南九州大学ホームページ「情報の公表」
教育研究上の基本組織に関すること	学部・学科紹介	大学総合案内(キャンパスガイド) 南九州大学ホームページ
教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること	南九州大学教員組織図 各教員が有する学位及び業績	南九州大学ホームページ「情報の公表」
入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること	入学に関する受入れ方針(アドミッション・ポリシー) 入学者数、収容定員、在学者数 卒業(修了)及び就職者に関する情報	南九州大学ホームページ「情報の公表」
授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること	シラバス 環境園芸学科履修モデル	南九州大学ホームページ「カリキュラム」「シラバス」 「資格取得」
学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること	大学履修規程 大学院履修規程 ディプロマ・ポリシー	南九州大学ホームページ「情報の公表」
校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること	キャンパスマップ フロアマップ 環境園芸学部附属フィールドセンター	南九州大学ホームページ「情報の公表」 大学総合案内(キャンパスガイド)
授業料、入学金その他の大学が徴収する費用に関すること	授業料、入学金その他の大学が徴収する費用	南九州大学ホームページ「情報の公表」 入試要項
大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること	学生の支援 就職・資格	南九州大学ホームページ「情報の公表」 大学総合案内(キャンパスガイド)

- ① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。
- ② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法を記載すること。
- ③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

表3-4

財務情報の公表状況（前年度実績）

【閲覧の方法】

閲覧の方法 （自由筆記）	財産目録・資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表・事業報告書・監査報告書などの財務書類を、宮崎キャンパスに備え付け、閲覧に供している。
-----------------	---

【その他開示方法】

自己点検・ 評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に 関する報告書			学内LAN			ホームページ （ウェブサイト 等）			その他 （一般向けの 経済紙等）			開示請求があれ ば対応する		
資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借
			○	○	○	○	○	○							○	○	○				○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・消費収支計算書（消費）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表3-5

事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	62.9%	63.3%	55.9%	52.6%	54.6%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	78.0%	77.9%	68.2%	65.9%	70.7%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経 常 収 入}}$	50.0%	46.3%	45.8%	43.3%	43.8%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	10.6%	9.4%	9.3%	9.6%	9.5%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	127.6%	127.8%	119.5%	117.3%	113.8%	
7	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経 常 収 入}}$	80.6%	81.3%	82.0%	79.8%	77.2%	
8	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事業活動収入}}$	0.5%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	
9	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事業活動収入}}$	13.9%	11.8%	12.6%	15.0%	16.3%	
10	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	3.1%	6.9%	7.0%	10.1%	5.4%	
11	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	22.6%	20.6%	20.7%	19.8%	19.0%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書（法人全体のもの）を用いて表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、事業活動収支計算書（法人全体のもの）のみを作表し、表3-6「事業活動収支計算書（大学単独）」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-6も作成すること。

表3-6

事業活動収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）

	比 率		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	64.3%	63.8%	55.6%	52.2%	52.6%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	78.5%	77.6%	66.7%	63.9%	66.6%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経 常 収 入}}$	52.9%	48.0%	46.4%	44.4%	44.0%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	9.1%	8.0%	7.7%	8.0%	7.8%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	130.7%	121.1%	111.2%	111.0%	110.7%	
7	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経 常 収 入}}$	81.8%	82.3%	83.3%	81.7%	78.9%	
8	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事業活動収入}}$	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	
9	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事業活動収入}}$	12.9%	10.5%	11.4%	13.3%	14.8%	
10	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	3.4%	1.1%	1.1%	5.9%	6.0%	
11	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	24.3%	21.9%	21.8%	21.4%	20.0%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。
 ② 大学単独のものを記載すること（医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること）。

表3-7

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	93.5%	93.1%	92.3%	91.8%	90.8%	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	6.5%	6.9%	7.7%	8.2%	9.2%	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債+純資産}}$	3.8%	4.4%	4.6%	4.7%	4.6%	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{負債+純資産}}$	3.3%	3.7%	3.7%	3.3%	3.7%	
5	純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債+純資産}}$	92.9%	91.9%	91.7%	92.0%	91.7%	
6	繰越収支差額 構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{負債+純資産}}$	-38.2%	-43.3%	-47.1%	-50.7%	-50.9%	
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	100.7%	101.3%	100.7%	99.7%	99.0%	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	96.7%	96.6%	95.9%	94.9%	94.2%	
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	195.9%	188.6%	205.7%	248.6%	251.9%	
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	7.1%	8.1%	8.3%	8.0%	8.3%	
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	7.7%	8.8%	9.1%	8.7%	9.0%	
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	273.8%	321.2%	312.7%	410.3%	416.4%	
13	退職給与引当特定 資産保有率	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0%	100.6%	101.3%	101.8%	100.0%	

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

表3-8

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千円）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産
退職給与引当金	447,202	0	505,636	0	513,817	0	514,914	0	501,823	0
減価償却累計額	5,114,228	0	5,513,417	0	5,906,939	0	6,326,132	0	6,733,381	0
2号基本金引当資産	0	0	100,000	100,000	200,000	200,000	300,000	300,000	0	0
3号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号基本金	145,979		145,979		145,979		145,979		136,802	
借入金	0		0		0		0		0	
未払金・割賦金	66,451		146,399		108,034		109,497		129,447	
その他引当特定資産		0		0		0		0		0
現金預金		731,822		709,295		804,248		874,459		939,934
有価証券		693,817		695,152		695,568		695,985		696,401
未収入金		16,319		80,954		51,568		35,505		63,060
計	5,773,860	1,441,958	6,411,431	1,585,401	6,874,769	1,751,384	7,396,522	1,905,949	7,501,453	1,699,395
総資産		11,671,514		11,409,933		11,205,931		11,046,158		10,911,964
総資産に対する金融資産の割合		12.4%		13.9%		15.6%		17.3%		15.6%
4号基本金に対する現金預金の割合		501.3%		485.9%		550.9%		599.0%		687.1%

学生生徒等納付金に係わる学生数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南九州大学大学院	18名	11名	8名	15名	8名
南九州大学	983名	1,120名	1,158名	1,182名	1,180名
南九州短期大学	244名	243名	242名	241名	212名
合計	1,245名	1,374名	1,408名	1,438名	1,400名

① 「学生生徒等納付金に係わる学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載するこ